

# 「秋田県内の花き生産概要と県オリジナル品種」研修会

12月17日（金）、園芸科学科2年生を対象に、「秋田県内の花き生産概要と県オリジナル品種について」と題し、研修会が行われました。

講師を務めてくださった秋田県農林水産部園芸振興課 果樹・花き班の太田 智様からは、秋田県の農業と花き生産状況、秋田県花きオリジナル品種について説明していただきました。



秋田県の花き販売額は、急増し続け、近年では20億円超えをキープしています。このように順調な右肩上がりを見せている県は全国的にも珍しく、秋田県が展開するさまざまな戦略が成功しているといえます。その背景には、県産のりんどう、ダリアの存在があり、驚異的な飛躍を遂げています。秋田県では、りんどうやダリアのオリジナル品種に取り組み、更なる拡大を見据えています。

受講した園芸科学科2年生の生徒は、秋田県の花き生産の状況や事業の取り組みなどを聞き、りんどうのきめ細やかな戦略やダリアがヒットした裏側に触れ、生産者の熱意や情熱を感じ取った様子でした。

**2020年NAMAHAJEダリア新品種**

		
<b>NAMAHAJEアロラ</b> 中輪・フォーマルダコロン咲き	<b>NAMAHAJE REIWA</b> 中輪・フォーマルダコロン咲き	<b>NAMAHAJEノンちゃん</b> 中輪・フォーマルダコロン咲き
花形の豪華で独特の装飾が舞う今までのダリアにない圧倒的個性 日持ちもよく、ギフト、オリジナルなど多様なシーンでの活躍が期待	高気色で重みのある花は濃い紫色と赤色のコントラストが美しく、典雅な装飾が満ち溢れる スチルは開花後でも作りやすいのも特徴	人気の競合品種と異なり、鮮やかで可愛らしい花形は、家庭用から商業用まで幅広いシーンに対応できるポテンシャルに高く期待

